

## 心臓カテーテル検査前のオリエンテーションビデオの評価

<sup>1</sup>五所川原市立西北中央病院平山 英子<sup>1</sup>、長峰 徳子<sup>1</sup>、川市 奈緒子<sup>1</sup>、磯野 麻衣子<sup>1</sup>、境 あつ子<sup>1</sup>、小野 俊輔<sup>1</sup>

1 目的 現在用いているCPと視覚的アプローチを用いたビデオオリエンテーションを実施することで心臓カテーテル検査がイメージ化でき不安の軽減につながる。2 研究方法 a 質問紙を用いた調査 b 研究期間及び対象 平成 21 年 7 月～10 月 検査を受けた患者 32 名 男性 28 名 女性 4 名 平均年齢 72 才 3 収集方法 a 入院当日に現在用いられているCPによるオリエンテーションと作製したビデオによるオリエンテーションを実施。b 検査終了後アンケート用紙を用いて聞き取り調査をした。3 結果 1 今回心臓カテーテル検査は初めてですか?では初めてが 5 名 2 回以上が 27 名 2 カテーテル検査に対する不安についてはあったが 24 名なかったが 8 名 3 カテーテル検査についてのイメージについてはイメージできたが 30 名できなかったが 2 名 4 ビデオを見たことで不安が軽減したかについては減った少し減ったが 26 名減らなかったが 6 名 4 結論 a ビデオによる視覚的オリエンテーションはCPだけのオリエンテーションより検査のイメージ化不安の軽減につながる。b ビデオをみても不安があるため個々の患者に検査に対する思いや不安を傾聴する必要がある。c 初めて検査を受ける患者にビデオオリエンテーションは効果がある。※ 可能であれば会場でポータブルDVDプレーヤーを用いて再生したいと考えています。